

卒論への一歩 を踏み出す

卒論のプロセスを把握する

プロセス①テーマを決める

プロセス②論点を決める

プロセス③論証する

文献を探してみる

まずは自分の現在地を把握しましょう
あなたは次のプロセスのどの段階にいますか？

1. 興味関心の赴くままに情報を得る

2. 卒論テーマを決める

3. テーマを深める情報を探す

4. 研究の論点を決める

5. 論証を補強する情報を集める

6. 論証（執筆）する

次に進むためにどんな文献が必要ですか？

1. 興味関心の赴くままに情報を得る

2. 卒論テーマを決める

3. テーマを深める情報を探す

4. 研究の論点を決める

5. 論証を補強する情報を集める

6. 論証（執筆）する

アイデアをキーワードに落とし込みま
しょう
百科事典や辞書、入門的な図書を読ん
で基本的な知識を得ましょう

図書や論文、過去の新聞記事を読んで
テーマに関する知識を深めましょう

より専門的な図書や論文、公的な資料
など、幅広く情報を収集しましょう

どうやって文献を探しますか？

▶ このガイダンス資料中のヒント

- ▶ 事典類：[7ページ](#)
- ▶ 図書：[9ページ](#)～
- ▶ 論文：[47ページ](#)
- ▶ 新聞：[43ページ](#)
- ▶ 公的な資料など：[46ページ](#)

実際に文献を入手し
読んでみましょう

▶ 文献の調べ方・探し方の案内サイト

- ▶ 大阪大学附属図書館Webサイト「[しらべる](#)」
- ▶ 国立国会図書館「[リサーチ・ナビ](#)」
 - ▶ 幅広いジャンルの調べ方が掲載されています
- ▶ 国立国会図書館「[Asia Links](#)」
 - ▶ アジア地域の情報の調べ方を国別・テーマ別に探せます

(まとめ) 文献の探し方

(興味のあるテーマについて)
どんな文献があるかを知る



論文データベース
文献リスト



文献の情報
(= 書誌情報)



文献がどこにあるかを知る
図書館の蔵書検索 (OPAC)



文献を入手する
図書館に行って本を借りる
Web上で電子ジャーナルや電子ブックを見る

図書館は文献入手をサポートします

▶ 文献複写（コピーの取り寄せ）

- ▶ 到着まで：3日～1週間程度
- ▶ 費用：コピー代（白黒1枚40円～60円くらい）
+ 送料
+ 手数料がかかる場合もある

※著作権法で認められた範囲の複写に限ります。

※複数著者で構成された図書（論文集など）は、一人の著者が担当した部分が一つの著作物に該当すると解釈されるため、担当部分全てのコピーはできません。

著作権法 第三十一条 第一項

- 図書館等の利用者の求めに応じ、その調査研究の用に供するために、公表された著作物の一部分（発行後相当期間を経過した定期刊行物に掲載された個々の著作物にあつては、その全部。第三項において同じ。）の複製物を一人につき一部提供する場合

図書館は文献入手をサポートします

➡ 現物貸借（図書現物の取り寄せ）

- ➡ 到着まで：3日～1週間程度
- ➡ 貸出期間：到着してから2～3週間程度
- ➡ 費用：往復の送料（1,200円～2,000円くらい）
+ 手数料がかかる場合もある

※館内利用のみ（自宅への持ち帰り不可）などの条件がつく場合があります。

※雑誌、参考図書、古い資料などは基本的に借りることができません。

利用時の注意事項

- 文献複写や現物貸借は、他大学や他機関との相互協力で成り立っている制度です。借り受けた資料は大切に取り扱いようお願いします。汚れたり破れたりした場合は弁償となる場合があります。

文献複写・現物貸借の申し込み方法

- ▶ OPACでヒットした場合

現物の取り寄せは



、コピーの取り寄せは



から申し込み可能

- ▶ データベースで大阪大学リゾルバがある場合



大阪大学リゾルバ

をクリックして、

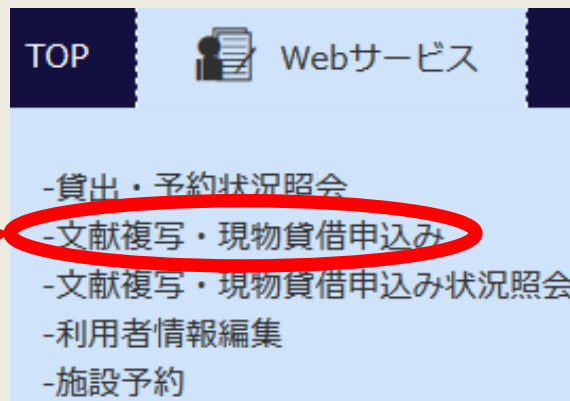
[学外からの文献取寄せ](#) を申し込む



から申し込み可能

- ▶ それ以外の場合

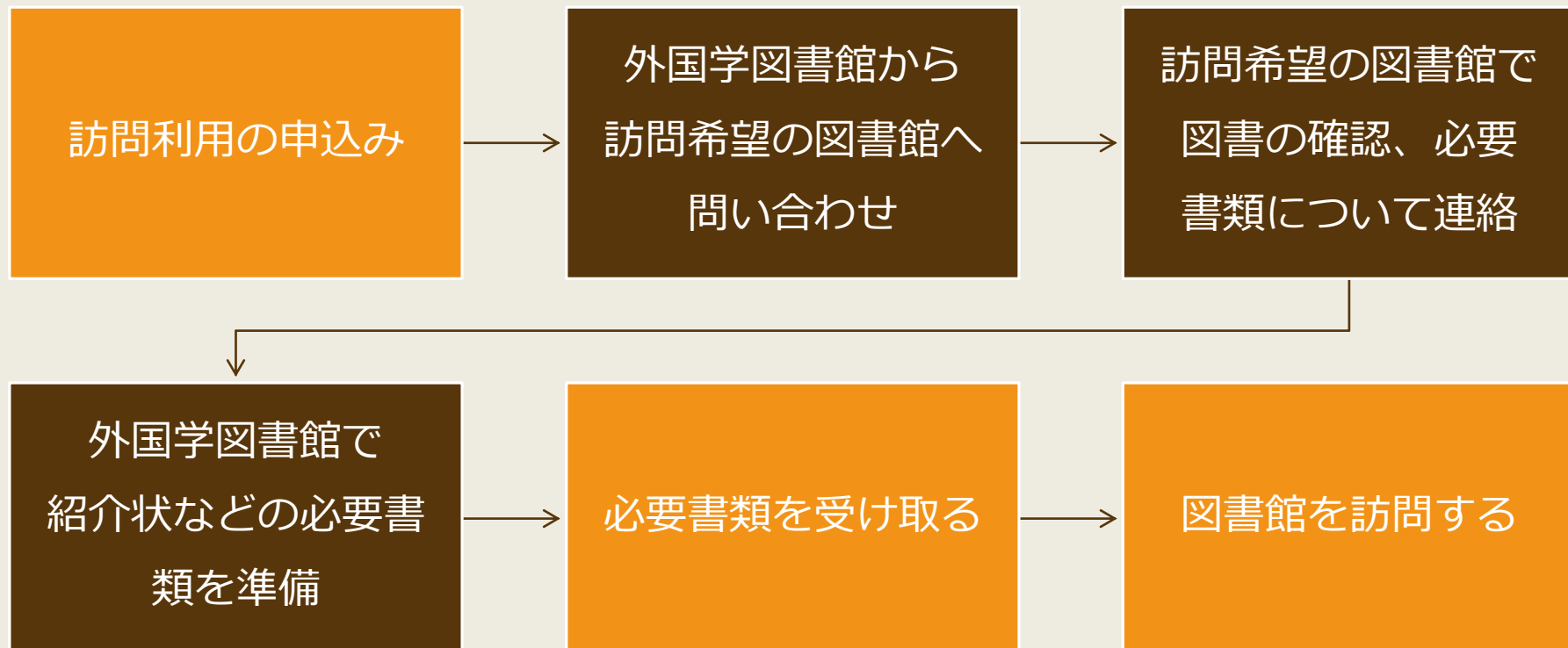
WebサイトやOPACの「Webサービス」から申し込み可能



図書館は文献入手をサポートします

▶ 訪問利用（読みたい資料がある図書館へ行く）

- ▶ 手続き（問い合わせや紹介状作成）には、3日～1週間程度かかります。
- ▶ 早めに外国学図書館へご相談ください。
- ▶ [関西大学](#)、[みんぱく図書室](#)は手続きなしに訪問利用が可能です。



大学院生に気軽に相談できます



▶ ラーニング・サポーター（LS）

- ▶ 学生の皆さんの学びをサポートする大学院生スタッフです
- ▶ 図書館1階「るくす」にてお待ちしております
- ▶ スケジュールは[こちら](#)をご覧ください。

サポート内容

- 学習相談
 - レポート作成のアドバイス（原稿の日本語チェックにも対応）
 - パソコンの操作法の説明
 - 各種ミニ講習会の実施
- など

国立国会図書館を使う

▶ 国立国会図書館について

- ▶ 日本で唯一の国立図書館であり、国内最大の蔵書数を誇る
- ▶ 東京本館、国際こども図書館、関西館の3館がある
- ▶ 大阪大学から一番近いのは京都府精華町にある関西館
- ▶ 満18歳以上なら誰でも利用可能だが、個人への貸出サービスはしていない

▶ 来館すれば利用できるサービス

- ▶ 所蔵資料の閲覧・複写・相談
- ▶ 豊富な電子ジャーナルやデータベースの利用

▶ 遠隔で利用できるサービス

- ▶ 遠隔複写サービス
- ▶ 図書館間貸出し

国立国会図書館を使う 遠隔で利用できるサービス

- ▶ 遠隔複写サービス（コピーの取り寄せ）
 - ▶ 申込み方法は2通り
 - ▶ 外国学図書館経由の文献複写サービスで申込み
 - ▶ 「[インターネット限定登録利用者](#)」になって個人で申込み
 - ▶ コピー代、送料がかかる

- ▶ 図書館間貸出し（外国学図書館への図書を取り寄せ）
 - ▶ 外国学図書館経由の現物貸借サービスで申込み（個人申込は不可）
 - ▶ 外国学図書館内で閲覧できる、自宅等への持ち帰りは不可
 - ▶ 片道の送料がかかる（1,000円程度）

国立国会図書館を使う デジタル化された資料を見る

▶ 国立国会図書館デジタルコレクション

- ▶ 国立国会図書館が収集・保存しているデジタル化資料を公開。
1968(昭和43)年までに受入れた戦前期・戦後期刊行図書、議会資料、法令資料及び児童書、江戸期以前の和古書、清代以前の漢籍等。

- ▶ 公開範囲は三段階

図書 や **電子書籍・電子雑誌** . . . 「インターネット公開」 誰でも閲覧可。

国立国会図書館/図書館送信限定 . . . 「図書館送信資料」

総合図書館と**外国学図書館**の専用PCで
平日9時-17時に閲覧可。
印刷は有料で申込みが必要。

国立国会図書館限定 . . . 「国立国会図書館内限定」

国立国会図書館のPCで閲覧可。
文献複写での取り寄せも可。

演習④ 次の一歩



▶ 問題 1.

- ▶ 卒業論文に向けて、あなたが次に読む文献を1つ挙げてください。文献の情報は下記を参考にできるだけ詳しく書いてください。
 - ▶ 図書の場合はタイトル、著者名、出版年、出版社など。
 - ▶ 論文の場合は論文のタイトル、論文の著者名、雑誌のタイトル、巻号、ページなど。

▶ 問題 2.

- ▶ 上記で挙げた文献の入手方法を下記を参考に簡単に述べてください。
 - ▶ ○○図書館の○階の請求記号○○にあるので借りる。
 - ▶ 電子ジャーナルでヒットしたのでPDFをダウンロードする。
 - ▶ ○○図書館に紙の雑誌があるのでコピーする。
 - ▶ 大阪大学の図書館には所蔵していないのでコピーの取り寄せを申し込む。

図書館は皆さんの学習・研究を応援しています。
質問がありましたらお気軽にどうぞ。

外国学図書館 利用支援担当

メール：ml-cir@library.osaka-u.ac.jp

電話：072-730-5126（平日9:00-17:00）